

特集●薬物乱用

依存性薬物の健康への影響	国立精神・神経センター精神保健研究所	尾崎 茂
わが国における一般人口における薬物乱用・依存の実態	国立精神・神経センター精神保健研究所	和田 清
薬物乱用の取り締まりの法制度と現状と課題	厚生省医薬食品局監視指導・麻薬対策課長	熊本 宣晴
欧米の薬物乱用政策—日本との比較を中心に—	東京都精神医学総合研究所嗜癮行動研究チーム	妹尾 栄一
青少年の薬物汚染の現状とその支援の課題	水谷青少年問題研究所	水谷 修
薬物取り締まりと人権擁護について—法制度の研究者の立場から—	龍谷大学法科大学院教授	金 尚均
薬物取り締まりと人権擁護について—弁護士 の立場から—	武蔵野共同法律事務所	丸井 英弘
北見保健所管内における野生大麻対策の現状と課題	北海道北見保健所	杉澤 孝久
大麻と日本人の生活—古代から現代まで—	縄文エネルギー研究所	中山 康直

●視点

「地域包括支援センター」に期待される役割と行政—魚津地域包括支援センター管理係長、理学療法士 森山 明

あ と が き

我が家では、毎年秋になると家族が順番にインフルエンザの予防接種を受け、年内に完了します。年が明けると犬たちの番です。うちには2匹の犬がいますが、2月～3月にかけて五種混合ワクチン、春からは狂犬病ワクチンの接種と続きます。人と犬と合わせて5人(匹)家族全員の予防接種費用は、我が家の家計にとって結構な負担となっています。

近年、少子化に伴う子育て支援策の強化として、法定外の任意接種にかかる費用を公費負担する自治体が増えてきています。家計の負担が軽くなるのは誰にとっても喜ばしいことなので、このような自治体独自の施策は一般には高く評価されます。

しかしながら、任意の予防接種に関しては経済支援策のみならず、感染症予防の観点から、ワクチンの優先順

位や効果等について個々の状況に応じた情報提供を十分に行うことがとても重要です。「必要かどうかかわからないけれど無料だから接種した」人は、例えば副反応が起きたときに「こんなつもりではなかった」と言うでしょう。

国民が、法定接種と法定外接種の違いや予防接種の効果と副反応についてしっかり理解したうえで適切な健康行動をとれるよう、公衆衛生従事者は常日頃から予防接種のグローバルスタンダードについて最新の情報を収集しておきたいものです。

折しも、乳幼児向けの肺炎球菌ワクチンが国内で初めて承認されました。今年は新型インフルエンザワクチンの効果や優先順位をめぐって、予防接種の新たな課題も出てくることでしょう。今後も予防接種施策の動向に注目です。

(品川靖子)

公衆衛生(第73巻 第10号) 2009年10月15日発行(毎月1回15日発行)

定価 2,415 円(本体 2,300 円+税 5%)

(2009 年年ぎめ予約購読料 28,200 円 電子ジャーナル閲覧オプション付 36,700 円 ※配送料弊社負担)

発行：株式会社 医学書院 代表者 金原 優 ☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

本誌編集室(担当/野中・今田)：直通 TEL (03)3817-5718 FAX (03)3815-7802 E-mail: koshu@igaku-shoin.co.jp

販売部：直通 TEL (03)3817-5659・5660 FAX (03)3815-7804 振替口座：00170-9-96693 番

印刷所：三美印刷(株)TEL (03)3803-3131

広告申込所：(有)メディカ・アド TEL (03)5776-1853 デザイン：デザイン・プレイス TEL (03)6426-7805

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

© 2009, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・ **JCOPY** (社)出版者著作権管理機構 委託出版物)

本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつと事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp>

・ 公衆衛生 URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/koshu/>

編集顧問

多田羅浩三 大阪大学名誉教授・放送大学教授

編集委員 (50 音順)

阿彦 忠之 山形県健康福祉部次長・山形県衛生研究所長

品川 靖子 前 東京都文京区保健衛生部・文京保健所保健サービスセンター所長

高島毛敏雄 大阪大学大学院医学系研究科特任教授

西田 茂樹 福島県衛生研究所長